

だれにでもやさしい町づくり

本単元で育成する資質・能力

課題発見力・思考力・伝え合う力・耐える力・自己肯定感

- 1 日 時 平成29年9月21日(木) 4校時
- 2 学 年 第5学年 男子9名 女子6名 計15名
- 3 単元名 だれにでもやさしい町づくり
- 4 単元目標

地域の高齢者や福祉施設の方々との出会い，調査活動を通して，お互いに支えあうことの大切さを学び，以下の資質や能力及び態度を育てる。

5 単元設定の理由

<p>児童について</p> <p>児童は，1学期の総合的な学習の時間に，役場の職員の方のお話などから，安芸太田町の人口推移から高齢化が進んでいることを知り，「高齢者についてもっと知りたい」という課題を持った。それを追求しようと，地域の福祉施設「寿光園」の職員の方に話を聞いたり，自分たちで考えた方法で調査したりしてきた。しかし，その活動の中で，資質の能力に関する実態として，体験した活動や調べた上等都などを関連付けて考えたり，他者の意見と比較関連付けながら情報を整理分析し，まとめたり新しい考えの創造に向けて思考を深めていくことに課題があった。また，町の一員として，自分たちができることをしてみたい，よりよい町づくりに参画しようとする意欲はまだ薄い。</p>	<p>本単元で身に付けたい資質や能力及び態度</p> <p>【課題発見力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に優しい町づくりに向けて，自分たちができることを見つけ課題設定し，課題解決に向けて活動計画を立てる。 <p>【思考力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者の願いの実現のために，課題解決に必要な情報を整理したり分析して選んだり，総合的に判断したりして，効果的・探究的に学習を進める。 <p>【伝え合う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と意見を伝え合って協働して活動を進めたり，地域の方や福祉施設の方に目的を持ってインタビューしたり高齢者の方と交流したりしている。 <p>【耐える力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・困難なことに会っても，踏ん張って努力し続け，「やってみよう。」「やるぞ。」という志をもって最後まで取り組む。 <p>【自己肯定感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流体験や調査，まとめ等の活動を通して，地域の人々の思い・願いを理解し，地域づくりに参画しようとするともに，自分が学んで得たことを自分の生活や生き方に生かす。
<p>教材について</p> <p>安芸太田町は，高齢化が進み，多くの高齢者と暮らしていることに気付かせ，地域の高齢者の方と交流できる場を設定する。高齢者の方が暮らしやすい町にしていくために，自分たちにできることを考えさせることで，地域一員であることの自覚を育み，ともに生きることを真剣に考えることにつながる。と考える。</p>	

指導の手立て

- ①福祉施設「寿光園」の職員の方から、寿光園でボランティアで「カフェ」を行っている方がおられることを伺った。これらを聞いた児童は、自分たちも同じように高齢者の方のために「カフェ」を行いたいという思いを持っている。しかし、カフェを行うという活動自体に興味関心を持っており、実際にカフェを行うために何が必要なのか、何のために行うのかなど相手意識や目的意識が低い。それらの課題を発見、解決させるために、実際に地域のカフェに見学に行ったり、高齢者の方が集われているサロンなどで話を伺ったりする。また、カフェを行う前に、一度寿光園に足を運び、利用者の方の喜びや楽しみを調べるための活動を仕組む。そのことによって、高齢者の方に喜んでもらったり、楽しんでもらったりするために何が必要なのかを考えさせ、カフェを行う本当の目的に気づかせていく。
- ②探究的な学習を深めるために、児童が課題に対して様々に働きかけ、繰り返し思考することができるよう、「比べて考える」「分類して考える」などの具体的な考え方を示すことで、活動に見通しが持てるようにする。シンキングツールを使用したりや学習形態を工夫することで、他者と情報を共有し合い、比較、分類、関連付けることで、様々な思考が可能になる。その結果、協働的な学びを生み、多くの情報に触れ、異なる視点や考え方から検討することで物事を多面的に考えることができ、児童の思考はさらに深まっていくと考える。
- ③第3小单元では、寿光園での活動を通しての気付きなどから「認知症教育」を行いたい。今後ますます認知症高齢者が増加することは必至である。専門職だけが特別のスキルで認知症の方に関わるのではなく、ありふれたどこにでもある病気として地域の誰でもが認知症についての正しい知識を持ち、自分の祖父母や近所の高齢者への思いやりやいたわりの心を育むことが必要になる。それらを調査しまとめたことを保護者や学校の児童へ発信することで、自分たちが学んできたことを、自分の生活や生き方にいかすことができるようにする。

6 各小单元の構成

第1小单元	「高齢者のことを知ろう」 安芸太田町や寿光園の職員の方から話を聞いたりインタビューしたりしたこと、自分たちで調べたことをまとめ、ポスターセッションで学級に伝える。
第2小单元	「高齢者の方と交流しよう」 高齢者の方に喜んでもらうカフェを行うために、何が必要かを聞き取りや取材などを通して考え、実施する。
第3小单元	「自分たちにできることを考えよう」 「認知症教育」を行い、保護者や学校に発信し、自分たちが学んできたことを自分の生活や生き方に生かす。

7 単元の評価規準

	資質・能力	評価規準
知識		<ul style="list-style-type: none">交流体験やインタビューなどを通して、地域の高齢者の暮らしや願いを知っている。インタビューを計画的に行ったり資料の大事なことを読み取ってまとめたりする技能を身に付けている。
スキル	課題発見力	<ul style="list-style-type: none">高齢者の方にも優しい町づくりに向けてできることを見つけ課題設定し、課題解決に向けて活動計画を立てている。

	思考力	・地域の高齢者の願いの実現のために、課題解決に必要な情報を整理したり分析して選んだり、総合的に判断したりして、効果的・探究的に学習を進めている。
	伝え合う力	・友達と意見を伝え合って協働して活動を進めたり、地域の方や福祉施設の方に目的を持ってインタビューしたり高齢者の方と交流したりしている。
意欲 態度	耐える力	・困難なことに会っても、踏ん張って努力し続け、「やってみよう。」 「やるぞ。」という志をもって最後まで取り組んでいる。
価値観 倫理観	自己肯定感	・交流体験や調査、まとめ等の活動を通して、地域の人々の思い・願いを理解し、地域づくりに参画しようとしている。 ・自分が学んで得たことを自分の生活や生き方に生かそうとしている。

9 第2小単元の指導と評価の計画 (全30時間)

次	時	学 習 活 動	評 価					評 価 規 準	評 価 方 法
			課	思	伝	耐	自		
0	0	【第1小単元で】 「地域のボランティアの方のように、自分たちも高齢者の方のためにカフェを行いたい」という課題を見つけた。							
1	1 ・ 2	課題の設定 ○「自分たちのカフェを行うために大切なことは何かを考える」ことを知る。 ・カフェについて知っていることを交流する。 ・地域にカフェや高齢者の方が集っておられるサロンがあることを知る。 ・活動の方向性について、学習の見通しを立てる。	○					・自分たちがカフェを行うにあたって大切なことは何か、課題解決に向けて活動計画を立てている。	行動観察 ワークシート
	3	○「カフェ」と「サロン」の取材内容を考え、取材の計画を立てる。	○					・取材の目的を考え活動計画を立てている。	行動観察 ワークシート
	4 ・ 5	情報収集 ○グループに分かれて、カフェとサロンに行き、調査する。						・目的を持ってインタビューしている。	行動観察 ワークシート
	6	○調べた情報を、個人、グループで整理する。		○				・「カフェRin」「遊々サロン」の方から聞いた情報を整理している。	行動観察 ワークシート
	7 本時	整理・分析 ○調べた情報を整理・分析し、自分たちのカフェを行うにあたって大切なことを考え、新たな問い「寿光園の利用者の方をもっと知りたい」という思いをもつ。		○	○			・「カフェRin」「遊々サロン」の方から聞いた情報を整理、分析した情報を関連付けながら意見交換し、「カフェ」を行う目的について考えている。	行動観察 ワークシート
2	8	課題設定 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0;">寿光園の高齢者の方に喜んでもらえるカフェを行うには、何が 必要なのだろう。</div> ○自分たちのもった疑問について話し合い、「寿光園」への施設訪問に向けて課題意識をもつ。	○					・自分たちの持った疑問と関連付けて、「寿光園」について知りたいこと、調べたいことを考え、課題解決に向けて活動計画を立てている。	行動観察 ワークシート

9 ～ 12	情報の収集 ○「寿光園」への訪問に向けて、どのような準備が必要かを考えて、訪問の準備をする。 ○「寿光園」を訪問し、施設を見学したり、お年寄りの方と交流したりする。		○			・必要な準備を整理したり分析して選んだり、総合的に判断したりして、考えている。 ・福祉施設の方に目的を持ってインタビューしたり、高齢者の方と交流したりしている。	行動観察 ワークシート
	整理・分析 ○施設見学や交流での気づきをまとめ、お互いに交流する。		○			・訪問を通して、地域の高齢者の願いの実現のために、課題解決に必要な情報を整理している。	行動観察 ワークシート
	課題の発見 ○「寿光園」でカフェを行うために、必要なことを考える。 ・カフェを行うために必要なこと ・喜んでもらうために必要なこと ○もう一度、カフェとサロンに取材に行く計画を立てる。	○				・「寿光園」でカフェを行うために必要なことを考え、課題解決に向けて活動計画を立てている。	行動観察 ワークシート
	情報の収集 ○「カフェを行うために必要なこと」「喜んでもらうために必要なこと」を調べるために、カフェとサロンに取材に行く。		○			・課題解決のための情報を収集するという意識を持ち、インタビューしている。	行動観察 ワークシート
	整理・分析・課題の発見 ○集めた情報を整理し、これからの活動の計画を立てる。 ・これまでの学習を生かして、カフェの内容について話し合う。		○			・友達と意見を伝え合って協働して活動を進めている。	行動観察 ワークシート
	まとめ・創造・表現 友だちと協力しながらカフェの準備を進める。		○	○		・友達と意見を伝え合って協働して活動を進めている。 ・困難なことに出会っても、踏ん張って努力し続け、最後まで取り組んでいる。	行動観察 ワークシート
	実行 ○これまでの学びを生かして、「寿光園」を訪問し、カフェを行う。			○		・相手に喜んでもらえる関わり方を考えながら、「寿光園」の方と進んで高齢者の方と交流している。	行動観察
	振り返り ○この活動を通して学んだことや身に付けた力について振り返る。				○	・交流体験や調査、まとめ等の活動を通して、地域の人々の思い・願いを理解し、自分の生き方に生かしていこうとしている。	行動観察 ワークシート
3	振り返り ○寿光園の方に手紙を書く。				○	・交流体験や調査、まとめ等の活動を通して、地域の人々の思い・願いを理解し、手紙を書いている。	手紙
	課題の発見 ○寿光園での交流体験を基に、疑問に思ったことを出し合い、第3小单元への課題を発見する。（認知症について）	○				・寿光園での交流体験を基に、疑問に思ったことを出し合い課題を見つけている。	行動観察 ワークシート

10 本時の学習指導（第7時/30時間）

(1) 目標

- 「カフェRin」「遊々サロン」の方から聞いた情報を整理，分析した情報を考え付けながらカフェを行うために大切なことを考えることができる。

(2) 本時の評価基準

- 「カフェRin」「遊々サロン」の方から聞いた情報を整理，分析した情報を関連付けながらカフェを行うために大切なことを考えている。（思考力）
- 友達と意見を伝え合って協働して活動を進めている。（伝え合う力）

(3) 本時の学習展開（7時間目/全30時間）

学習活動	○指導上の留意点（◆支援）	資質能力の評価 (評価方法)
<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【めあて】 「カフェRin」「遊ゆうサロン」で取材した情報を整理し，大切にされていることを見つけよう。</p> </div>	<p>○本時は「カフェRin」「遊々サロン」で取材したことを伝え合い，情報を整理することを確認する。</p>	
<p>○全体で情報を整理しましょう。</p>	<p>○「カフェRin」と「遊ゆうサロン」チームが全体でお互いの情報を伝え合い，集めた情報について意見交換しながら分かったことや考えたことを交流させるようにする。</p>	
<p>3 グループで話し合う。 ○「カフェRin」「遊々サロン」の方から聞いた情報を整理，分析した情報を関連付けながら意見交換し，大切にされていることを考えましょう。</p>	<p>○集めた情報を関連付けながら，それぞれに携わっておられる方が大切にしていることを考えさせる。 ◆考えにくいグループは，お互いが取材した時に感じたことや，聞いてきたことも伝え合うように声をかける。</p>	<p>友達と意見を伝え合って協働して活動を進めている。（行動観察）〔伝え合う力〕</p>
<p>4 全体で話し合う。 ○大切にされていることを伝え合きましょう。</p>	<p>○各グループの共通する部分など，関連づけながら意見を出させ合う。</p>	
<p>4 本時のまとめを行う。 ○振り返りを書きましょう。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【期待する振り返りの例】 「カフェRin」「遊々サロン」では，利用する方が人と人とが繋がったり，温かい気持ちになったりしてもらうために，たくさんの工夫をされていることが分かった。自分たちがカフェを行う時にも，寿光園の方が喜んでくださるために一緒にお話ができるような工夫を考え，温かいカフェにしたい。</p> </div>	<p>○設定した学習課題についての自分の考えを書かせ，数人に発表させる。</p>	<p>「カフェRin」「遊々サロン」の方から聞いた情報を整理，分析した情報を関連付けながら意見交換し，大切にされていることを考えている。（行動観察・ワークシート） 〔思考力〕</p>
<p>5 次の課題の発見 ○寿公園の職員の方のお話を聞きましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>学習課題 寿光園の利用者の方が喜ばれることは何だろう。寿光園の利用者の方についてもっと知りたいな。</p> </div>	<p>○寿光園に行って高齢者の方についてもっと知りたいという思いを持たせる。</p>	

